

1. 次期HPの進め方の提案の要約「施策と期待効果・利点」(素案)

2017/7/25 TM

施策(提案)のポイント

期待効果、利点など

1. 次期HPの「目的・目標」の設定
* HPの共通の尺度



2. 「基本計画」策定
* HP事業の可視化



3. 協議会長による“承認”
手続きの義務化



4. 日の里HP、日の里FaceBookの活用
* 協議会と住民の情報共有

A. 次期HPが目的・目標に近づく

- (1)HPの質の確保(住民満足度の向上)
- (2)今後10年間、まちづくりに有用なHPが構築できる。

B. HP再構築の可視化が進み、住民の理解が得やすい。
本番立上げ以降、HPの利活用が進み易い。

C. 協議会トップ層の意思決定が容易になる。
本番立上げ以降、協議会のトップ層が啓発活動で旗が振れる。

D. HPの“機能と期待効果“に見合った、妥当な費用となり得る。

E. 今後10年間、協議会や町内会の人が入れ替わっても、HP事業は、常に、ブレない施策が遂行できる。

☆ F. 今後の「課題解決型」のまちづくりの糸口となり得る。
* 全国的にも先進事例が、見当たらない、日の里が挑戦！

注) HPのライフサイクルを概ね10年間とした。

2. 次期HP／再構築の進め方の概念図(素案)

2017/7/25

現行HP(H16年10月1日立上げ)

【日の里HP参照】

1. 経緯

(1)市のパイロット事業(市の予算)

****市がHP基本ソフトを提供**

(2)当初、日の里で試行後、他の11地区
コミュニティへ横展開を計画

2. 進め方

(1)“基本構想”を先行

①協議会の規約を尊重

②HPの「目的・目標」を明示

(2)HPの「基本計画」の策定

(3)HPの設計製作(HP企業が主導)

3. H16年8月/広報部会・役員会で

一括承認手続き、10月1日本番開始

次期HP／再構築の進め方 ⇒ 計画に基づく事業の推進

1. 次期HPの再構築は、住民参加型のまちづくりの好機と考える。

(1)6月1日、全町内会、全構成団体に情報発信されている。(16年間で初)

(2)推進体制を立上げ、基本計画書(見える化)を策定する。(会長の承認)

(3)会長の明確なリーダーシップの下、計画的に事業を推進する...など。

2. 「事前の調査検討」

(1)現行HPの総括(棚卸)を行い、
次期HPに反映させる。

* HP事業の継続性の視点

(2) ****市のHP基本ソフト**

①現行HPの“分かり難さ”は、
一部、HP基本ソフトの構造面
にある(移植性は高い)

3. “基本構想”の策定

(1)目指したい将来の日の里のまちの姿

(2)それを実現するためのシナリオ

(3)HPの果たすべき役割

(4)HPの目的・目標など

4. 「基本計画書」の策定

5. HP企業の選定

6. HPの設計、制作(HP企業主導)

7. 期待効果

(1)協議会の組織的(役員会、広報部会)な活動により、各町内会、構成団体に、
「基本計画」の浸透を図る、この結果、HPの質的の向上と、HPへの理解が進む。

(2) HP再構築の過程、①「基本計画」策定 ②日の里HPとfacebookの利活用

③住民参加などが、今後の“課題解決型のまちづくり”の一步になり得る。

3. 次期HPの「基本計画書」の目次例(素案)

2017/7/25

「基本計画」を策定し計画に基づき、トップ層のリーダーシップの下で事業を進める

はじめに

1. 基本的考え方

2. 検討の前提

3. HPの目的・目標など * 基本構想

(1)HPの目的・目標など ⇒ * 例. 現行HP参照

(2)目指したい将来の日の里のまちの姿

(3)それを実現するためのシナリオ

(4)HPの果たすべき役割、必要性など

(5)新たなコンセプト創り

4. HPの計画(機能) ⇒ 発注仕様書につながる

(1)HPの概念図

(2)メニュー構成(サイトマップ) ⇒ * 資料②参照

(3)投稿機能

(4)記事表示機能

(5)セキュリティー機能

(6)管理データの採取機能(統計資料)

①アクセス件数、投稿件数など

5. 基本設計、詳細設計 * HP企業が主導

6. 制作 * HP企業が主導

7. テストの計画 * HP企業が主導

(1)試作品(プロトタイプング)による使い勝手のテスト

(2)耐久テスト など

8. 本番開始の可否判定

9. 移行計画

(1)HPの組織運営

①協議会のHP運用の役割分担

(2)操作説明会、ID・パスワードの発行

10. HPの利活用の促進計画

11. 予算計画、費用管理

12. 全体スケジュール

13. 実行体制

14. レビュー、承認のタイミングなど

注) 「4. HPの計画(機能)」は、現行HPの目的・目標がベースです

4. 次期HPの対象範囲の概念図(素案)

